



広島大学歯学部

歯科衛生士教育研修センター主催

厚生労働省補助事業

2021年度 後期 リカレント研修会

第1回

「歯科衛生士が行うメンテナンスの意義 ～ドクターはここを診て欲しい～」

LIVE配信：2021年11月17日(水) 19:30～21:00

オンデマンド配信（録画視聴）：2021年11月22日(月)～2021年12月1日(水)



広島大学歯学部同窓会 副会長
石田歯科矯正歯科クリニック理事長
石田 秀幸 先生

講演内容

メンテナンスは歯科衛生士の重要な仕事の一つですが、皆さんはクリーニングと称してただ何となくPMTCを行っていませんか？今回はメンテナンスの際に我々ドクターは何をどう診て欲しいのか、何をして欲しいのかについてお話しさせて頂きたいと思います。

- ・チームとしてメンテナンスを行う意義は？
- ・カリエスタイプ、ペリオタイプの患者さんの何を診る？
- ・補綴物をどう管理すれば良い？
- ・ドクターに報告すべき項目は？
- ・メンテナンスは歯科衛生士の腕の見せ所！

ご略歴

1989年	広島大学歯学部卒業	2007年～	ノーベルバイオケア公認インストラクター
	広島大学歯学部歯科補綴学第一講座入局	2014年～2016年	九州大学歯学部 非常勤講師
1995年	歯学博士	2016年～	広島大学歯学部 客員講師
1996年	歯科補綴学第一講座退局	2019年～	ストローマンジャパン講師
1997年	クリニック開業	2020年～	広島大学歯学部同窓会副会長

主催者からのコメント

ご開業以降、歯科衛生士主体のメンテナンスのシステムを確立され、“長期にわたり患者さんを診る”ことの重要性を伝えていらっしゃいます。また「広島DHセミナー」で歯科衛生士研修コースを主催し、2007年より現在まで14年間にわたり歯科衛生士の育成にも携わっていらっしゃいます。

今回、歯科衛生士が行うメンテナンスの内容をDr目線からご講演いただく予定です。新人さんからベテランさんまで聞いて頂きたい内容なので、ぜひ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

お申し込みは
こちらから



申し込みフォーム